

三宮周辺整備

新バスターミナル整備 6,267,000千円

- ・現在の中央区役所跡地に西日本最大級のバスターミナルの整備
ホテルや中央図書館が入る予定

JR三宮駅南公園整備 10,000千円

歩道橋エスカレーター整備 400,000千円

- ・三宮交差点から歩道橋へのエスカレーター設置(令和2年)

新文化ホールの整備 60,000千円

- ・設計や専門人材の確保

本庁2号館再整備 512,000千円

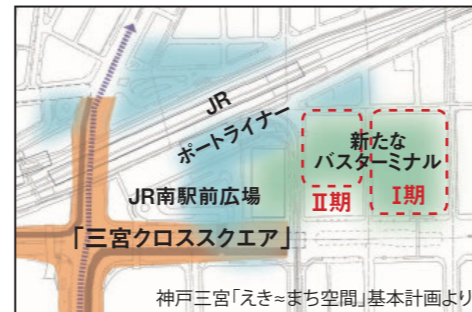
- ・事業者の公募(令和5年度着工)

東遊園地の再整備 118,250千円

- ・令和5年度完成

新中央区役所整備 1,546,967千円

- ・本庁3号館跡地に整備(令和5年度完成)



東京2020オリンピック・パラリンピック関連

神戸での事前合宿や共同セレモニーなど 130,819千円

- ・オーストラリアパラリンピック：しあわせの村、ニチイ学館神戸ポートアイランド
- ・ネパールパラ水泳チーム：しあわせの村温水プール
- ・フランス体操チーム：グリーンアリーナ
- ・ニュージーランド競泳チーム：ポートアイランドスポーツセンター



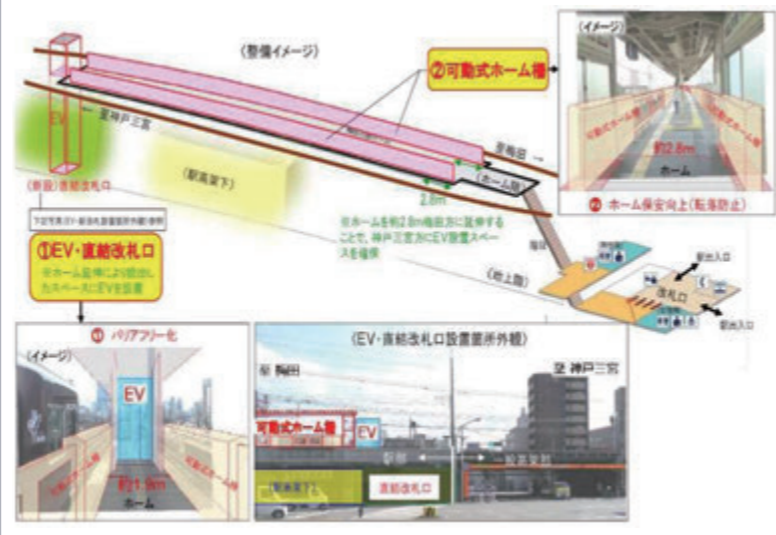
中央区トピックス!

阪急春日野道駅 バリアフリー化!

阪急春日野道駅はエレベーターがなく高齢者やベビーカー利用者にとっては改善が必要な駅です。またホームは、車両が通る際の通過風は危険極まりないものです。ホームを延伸することでエレベーター場所を確保し、また、ホーム柵の予算化が実現しました。長年の皆さま方のご要望が届いたものとなり安心です。時期は令和4年度末予定(事業費は17億円)

春日野道駅のバリアフリー化(安全対策)〈概要〉

資料提供:阪急電鉄株式会社



OPEN神戸~市民に開かれた市政~

神戸市会議員 中央区



よこはた 和幸

よこはた和幸事務所
〒650-0012
神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階
TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662
E-mail: info@yokohata.net

2020年春号 市会報告

編集・発行 こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

新型コロナウイルス対策について危機管理室に進言!

神戸発・新型インフルエンザの教訓を活かした早期対応が必要!

3月10日予算委員会にて、下記の通り進言しました。相談窓口の充実、迅速かつ正確な情報提供、マスク不足に対して備蓄ストックから優先度の高い分野へ活用すること、学校園の代休等に伴う助成金の周知、中小零細の融資の充実などです。安心安全のため神戸市挙げて邁進し、2009年の新型インフルエンザの教訓を活かして、いち早く市民の皆さまの不安を取り除くよう対策を求めました。



新型コロナウイルス相談窓口が開設!

(3月15日現在)

● 新型コロナウイルスに対する神戸市相談窓口
078-322-6250 (24時間対応)

● 疑いがあると思われる場合

● 感染症、健康不安に対する相談、
接触者、帰国者相談窓口
078-322-6829 (24時間対応)

※疑いがあると思われる場合とは、感染症との接触があった方、湖北省等に渡航歴等のある方、風邪の症状が37.5度が4日以上続く時、高齢者や糖尿病、呼吸器疾患等基礎疾患のある方、2日以上強いだるさ倦怠感、息苦しさ、呼吸困難がある方。

新型コロナウイルスに関する情報は、神戸市ホームページにてご確認ください。

市内患者の発生状況や、感染拡大防止に向けた情報、各区の保健センターの連絡先など、最新の情報を随時配信しています。

<https://www.city.kobe.lg.jp>

QRコードを読み取れば
スマートフォンで
ご覧いただけます。



148.5mm

148.5mm

OPEN神戸の実現にむけて!



2月18日から3月末まで予算市会が開会しています。この1年の神戸の方向性を決める予算市会です。萎縮型の予算でなく投資する予算計上が一定なされています。神戸の魅力を高める投資とともに、私は福祉や教育、環境など「ヒトへの投資」にこだわって提案してゆきます。繊細かつ大胆に提案を続行します。皆さまからお預かりした税金の使い道を下記に示しました。

令和2年度予算 主な新規・拡充事業

教育

教育委員会の抜本改革にむけて 4,000千円

- ・新たに監理室を設置、第三者(学校法務・支援官)の目が入ったガバナンス強化

いじめ・不登校への早期対応 494,370千円

- ・スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置の拡充

学力向上のために特色ある英語教育の推進 1,228,019千円

- ・ICT環境の整備

中学校給食の軽減策

- ・年間57,000程度→28,500程度へ(所得制限なし) 330,000千円
- ・あたたかい給食の提供に向けてランチボックスの見直し 1,089,892千円

教師の多忙化対策 124,625千円

- ・教頭補助スタッフの拡充

トイレ改修・神戸市全体51校 2,315,600千円

- ・小学校27校、中学校23校(中央区は、こうべ小学校と宮本小学校)

小学校過密化対策

- ・こうべ小学校 → 校舎改築・増築 23,001千円
- ・春日野小学校 → 校舎改築・増築 53,389千円
- ・山の手小学校 → 校舎改築・増築 56,497千円
- ・HATこうべ・特別支援学校 → 新設 6,532,964千円



環境

ごみ出しの取組みの推進 185,940千円

- ・カセットボンベ・スプレー缶の排出ルールの変更(穴あけ不要へ)
- ・ひまわり収集の対象要件の緩和
(65歳以上の一人暮らしで「要介護2以上」→「要介護1以上」等)



子育て・保育

学童保育 定着支援や復帰支援など 1,159,567千円

- ・土曜日・長期休業中における午前8時開設の拡大(令和3年度) 15,251千円

こうべウエルカムプレゼント 173,110千円

- ・第1子(1万円相当)第2子(1.5万円相当)第3子以降(3万円相当)のカタログギフトを贈呈

保育所 神戸市全体で1,000人分の定員拡大 3,204,742千円

- ・病児保育の拡大(18か所→22か所) 93,889千円
- ・休日保育の拡大(3か所→5か所) 11,000千円
- ・保育人材の確保支援

産後ケアの充実 37,397千円

- ・利用者負担の引き下げと利用可伸びの拡大

幼児虐待防止策の強化 7,555千円

- ・児童・児童心理師の増員・常勤弁護士の配置



福祉

認知症「神戸モデル」の推進 339,773千円

- ・早期診断・早期発見のために診断助成制度と認知症と診断された方を対象とした自己救済性の推進
- ・認知症と診断された方とその家族支援

障がい者支援センターの配置 917,560千円

- ・相談支援の充実、中央区でも設置

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 123,428千円

- ・医療専門職による訪問指導や健康相談の実施

がん支援の拡充 3,000千円 生活保護制度の適正化 81,662千円

- ・AYA世代に対する費用半額補助
- ・不正受給対策のために警察OBの増員

ひきこもり支援の充実 43,262千円

- ・ひきこもり支援室の機能強化:家庭訪問・専門チームの派遣

運転免許の自主返納促進 60,606千円

- ・市内65才以上、マイナンバー所持の要件で交通系ICカードの配布(5,000円分)



上記は抜粋したものです。
詳しくは神戸市のホームページをご覧ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp>



次ページへ続く



OPEN 神戸 ~市民に開かれた市政~

神戸市会議員 中央区

よこはた 和幸 かずゆき

よこはた和幸事務所

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階

TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

E-mail : info@yokohata.net

2020 年春号
市会報告

編集・発行 こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

阪急春日野道駅のバリアフリー化予算が決定！



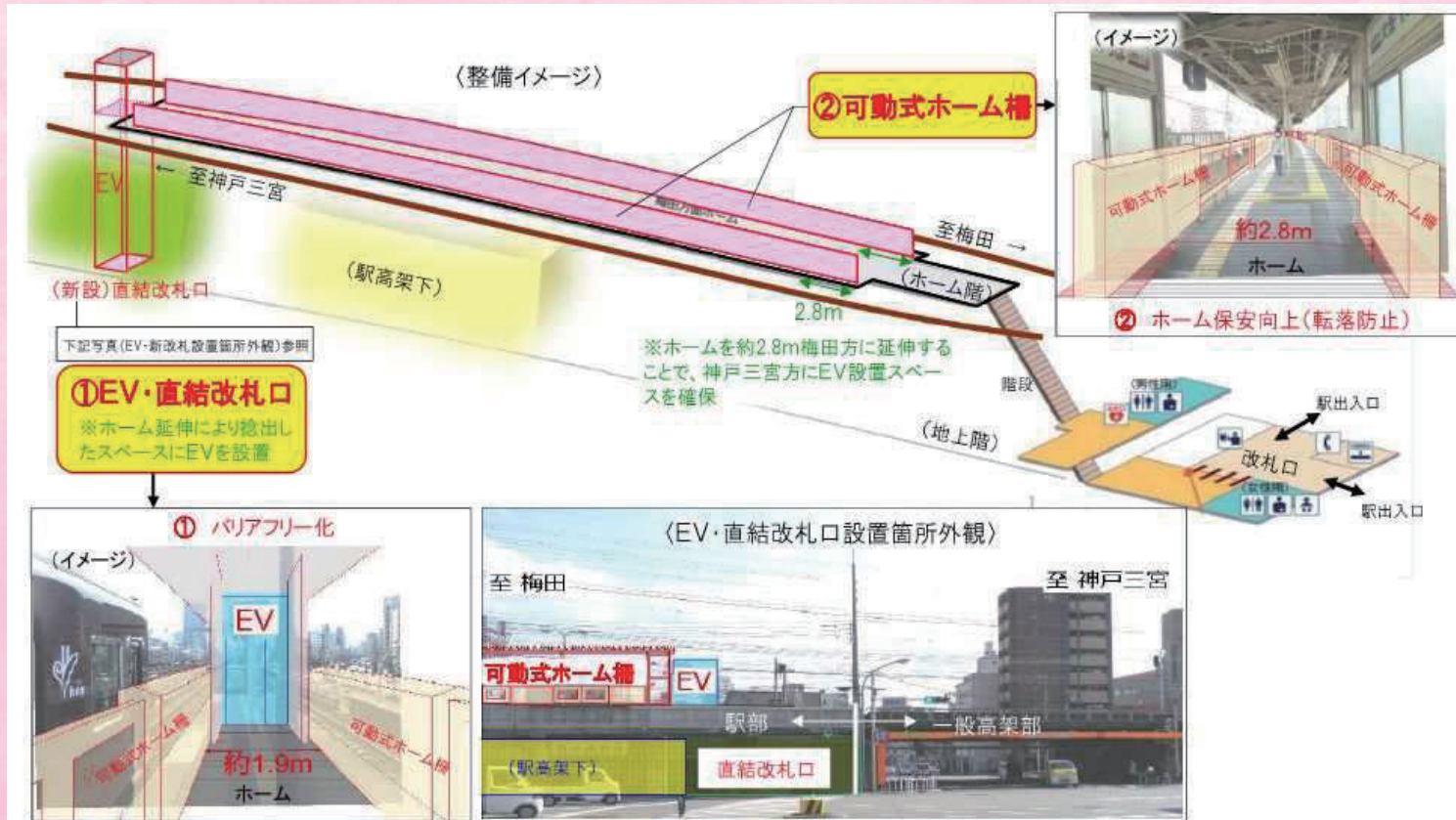
2月18日から予算市会が開会しております。最重要課題として要望を重ねて参りました、阪急春日野道駅のバリアフリー化に対して予算が付く方向となりました。

阪急春日野道駅は、狭い部分で2.5m、広い部分でも4m弱しかないため、危険極まりない駅です。ベビーカー利用の方や高齢者にとってはエレベーターもなく改善が必要な駅舎です。駅の構造上、大工事となり予算の関係で、1日1万人の乗降者にもかかわらず現実化は厳しいと言われてきました。ありとあらゆる方々から改修の必要性が要望され、多くのご意見を伺って参りました。この度、長年の要望のおかげでバリアフリー化とホーム柵の設置が決定いたしました。

時 期：令和4年度末（予定）	内 容：ホーム延伸工事（東側に2・8m）
令和2年度は設計業者の選定	延伸によるスペースにエレベーターを設置（三宮側へ）
予算規模：約17億円（国、県、市、事業者で）	転落防止用のホーム柵を設置する

春日野道駅のバリアフリー化(安全対策)〈概要〉

資料提供：阪急電鉄株式会社



新型コロナウイルス対策について危機管理室に進言!

神戸発・新型インフルエンザの教訓を活かした早期対応が必要!

3月10日予算委員会にて、下記の通り進言しました。相談窓口の充実、迅速かつ正確な情報提供、マスク不足に対して備蓄ストックから優先度の高い分野へ活用すること、学校園の代休等に伴う助成金の周知、中小零細の融資の充実などです。安心安全のため神戸市挙げて邁進し、2009年の新型インフルエンザの教訓を活かして、いち早く市民の皆さまの不安を取り除くよう対策を求めました。



新型コロナウイルス相談窓口が開設!

(3月15日現在)

● 新型コロナウイルスに対する神戸市相談窓口

078-322-6250 (24時間対応)

疑いがあると思われる場合

● 感染症、健康不安に対する相談、 接触者、帰国者相談窓口

078-322-6829 (24時間対応)

※疑いがあると思われる場合とは、感染症との接触があった方、湖北省等に渡航歴等のある方、風邪の症状が37.5度が4日以上続く時、高齢者や糖尿病、呼吸器疾患等基礎疾患のある方、2日以上強いだるさ倦怠感、息苦しさ、呼吸困難がある方。

「うつらない」ために

「うつさない」ために



十分な睡眠と、バランスの良い食事をとるよう、気を付けましょう

新型コロナウイルスに関する情報は、 神戸市ホームページにてご確認ください。

市内患者の発生状況や、感染拡大防止に向けた情報、各区の保健センターの連絡先など、最新の情報を随時配信しています。

<https://www.city.kobe.lg.jp>

QRコードを読み取れば
スマートフォンでご覧いただけます。



〈令和2年度予算から〉～名谷活性化プラン～駅周辺のリノベーション「躍動する多世代共生のまちへ」

今回の予算案から須磨区名谷駅周辺の再整備について、予算化されました。須磨区の北部のニュータウンも開発されて40年を経て、オールドタウン化し、急速に人口減少、高齢化・少子化が進行しています。駅前の居住人口を増やし、人口減少に歯止めをかける施策となるよう願っています。

主な、事業項目は以下のとおり

- 名谷駅ビルのリニューアル
- (仮称)名谷図書館の設計・工事
- 駐車場再編等による駅周辺の住機能の強化

名谷活性化プラン～躍動する多世代共生のまちへ～



事業項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
名谷駅ビル	設計・工事		使用開始(随時リニューアルオープン)			
名谷図書館	設計・工事	使用開始				
商業施設の リニューアル	設計・工事				リニューアル完了	
落合中央公園	設計・工事		使用開始			

〈名谷図書館の開設〉名谷駅周辺の活性化策「名谷活性化プラン」の一環として、名谷図書館(仮称)を開設。
場所:大丸須磨店4階 規模:約1,300㎡ 蔵書数:約7万冊
開館:令和2年度(予定) 予算:504,629千円(別途2月補正)



神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市議員 **大井としひろ**

■メールアドレス ooi@kobe-001.com ■公式ホームページ http://kobe-001.com

■おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi

■ツイッター KOBE_SUMA_OOI

自宅兼事務所 須磨区多井畑南町22-15 TEL・FAX 078-743-6155

大井としひろ 検索



安心・安全、住みよい須磨の街づくりに全力投球!



こうべ市民連合議員団 NEWS VOL.84 2020.春号

安心・安全／公平・公正な街づくりに

神戸市議員(須磨区) 文教子ども委員会委員

大井としひろ

投球 全力

編集・発行:こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 TEL(078)322-5844 FAX(078)322-6161

新型コロナウイルス対策について関係当局に質疑!

須磨区民の皆様いつもお世話になります。

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を懸念する声が増しに大きくなっています。(3月19日現在) 神戸市でも市内で24人目の発症者が発表されました。また、兵庫区役所では、職員の発症者が発表され、区役所の一時閉鎖が行われました。留まることを知らない新型コロナウイルス感染症の猛威に私たち市民は、どうすることも出来ない不安におびえているのが現状です。

今は、感染しないよう ①こまめな手洗いの励行。 ②咳エチケットに努める。 ③発熱等の風邪症状の時は外出を控える。また、①換気が悪い、不特定多数の人が密集して過ごす空間は避けましょう。 ②風通しの良い空間づくりをこころがけましょう。

体調に関する不安等がある場合は、以下の窓口へ問い合わせください。

新型コロナウイルス専用健康相談窓口

対象者:予防に関すること、感染症・健康不安に対する一般的な相談のある方

078-322-6250(24時間対応)

帰国者・接触者相談センター

対象者:感染者との接触があった方・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上(高齢者・基礎疾患等のある方は2日程度)続いている方など

078-322-6829(24時間対応)

新型コロナウイルス感染症対策について質疑しました。

3月3日予算特別委員会 市民参画推進局関係

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 大井としひろ議員

神戸市における対応方針の通り、新型コロナウイルス感染症対策で、市民参画推進局としての取り組みは? 今、トイレトーパーとかマスク等々が品薄でインターネットの高額販売等悪徳商法が横行しているようです。消費者センターではどのような対応されておられるのか?

A 局長

スーパー等でトイレトーパーが品切れ、とかいうデマに基づいた情報による消費行動として、消費生活センターでは、フェイスブックを通じて日々情報を発信し、注意喚起、啓発をしているところです。また、こういう状況の中で、高額転売等が起こっているということについても、積極的に市民の皆さんに注意いただくように、今、啓発をしているところです。



その他質問事項

- ・磯上公園内の新体育館の建設について
- ・第10回の神戸マラソンについて
- ・成年年齢の引き下げに伴う消費者教育について
- ・神戸市技能職魅力発信事業について



3月4日予算特別委員会 子ども家庭局関係

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 大井としひろ議員

最初に新型コロナウイルス感染症対策として、神戸市の対応方針等についてお伺いをしたい。今回、放課後児童クラブ、学童保育コーナー、学童クラブ(学童保育)についての取り組み状況は?

A 副局長



今回の学校の臨時休業に伴いまして児童館で行っている学童保育、小学校での受け入れをするということで取り組んでいる所。基本は感染リスクからお子さんを守るためにできるだけご家庭で保育をお願いしたいという所ですが、様々なご事情で家庭保育ができないお子さんにつきましては、

中面に続く→

学童保育にすでに登録いただいている児童につきましては、普段使っています学童保育コーナーあるいは、一部コーナーを開けずに児童館の方に集約をして実施するところ、普段通っています学童保育に来ていただく。これが一年生から三年生の取り扱いです。

できるだけ学童保育の人数が過密にならないように、4年生から6年生については学校の方での受け入れ、放課後の時間にお家に帰るということができないお子さんについては学校が終わってから学校での受入が終わってから学童保育の方に来ていただくということになります。これがいずれもすでに学童保育に登録をされているお子さんということになります。

その他質問事項

- 本市の児童虐待対応について
1)警察との情報連携 2)児童相談所の夜間対応について
保育人材確保施策について



3月5日予算特別委員会 教育委員会関係

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 大井としひろ議員

新型コロナウイルス感染症対策として神戸市の対応方針についてお伺いします。



A 教育次長

臨時休業期間におきましては極力外出を避け、各ご家庭で子供を見守ることを基本に児童を学校園で受けることにより、感染拡大とならないよう、教育委員会一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

Q 大井としひろ議員

特別支援学校の放課後デイサービスの朝からの費用負担について、当市として補助する予定はないのか、お伺いします。

A 担当課長

デイサービスの負担ですが、金額の方は今ちょっと手元がないんですけれども、ある程度の上限が設けられそれ以上の負担は出ないということで聞いています。

その他質問事項

- スクール・サポート・スタッフについて
東須磨小学校の未来について
総務課係長の自死問題について



2月26日神戸市会頭書予算案について、会派を代表して代表質疑を行いました。

ガラスびんのリサイクルについて

Q 大井としひろ議員

ガラスびんのリサイクルについては、平成23年度の資源化量250トンから平成29年度では4,600トンまで改善されたが、依然として、本市の住民一人当たりのガラスびん分別基準適合物引渡量、



資源化量は全国平均や政令市、県内において低位であり、平成29年度年次レポートから推算すると、本市のガラスびんの半分以上が資源化されていない。資源化推進のためには、缶・ペットボトルと分けてガラスびんのみ単独排出が重要であり、令和2年度には排出状況の調査が予定されているが、令和4年度からのびん単独回収の全市展開に向け、今後どのように取り組むのか、見解を伺いたい。

A 副市長

御指摘のとおり、3種混合収集でありますために、十分な資源化が図られてこなかったところでございます。

平成30年度の市民1人当たり資源化量は、お話にありました2.79グラムとなり、以前に比べまして資源化が図られてはいるものの、御指摘のとおり、政令指定都市の中では低い水準である、これは事実でございます。

現在、ガラス瓶は3種混合収集を実施しておりますため、ガラス瓶のみの排出量の詳細なデータが把握できておりません。そのため、令和2年度は、まずは全戸から抽出した対象ステーションで排出実態調査を行い、排出量や排出状況等の詳細なデータを収集したいと考えております。市民の方々への意見聴取も行い、令和4年度のガラス瓶の単独収集について、費用対効果を踏まえ、市民の方々から理解が得られるような方策を十分検討してまいりたいと考えております。

神戸空港の今後の展開について

Q 大井としひろ議員

昨年の「関西3空港懇談会」において、発着枠の拡大や運用時間の延長などが決まり、来月3月29日に運用時間が23時まで延長されることに伴い、発着枠も上限の80回に達する見込みとなる。関西3空港懇談会において、概ね2021年頃までに実現をめざす取り組みとして、神戸空港については、プライベートジェットの受入を推進することやCIQ体制整備等についても、関係省庁に理解・協力を求めていくこととされているが、現在の神戸市の取り組み状況について伺いたい。



A 岡口副市長

運用時間を22時から23時まで延長することとあわせて、今後、ニーズの高まりが予想されるプライベートジェットの受け入れの推進と必要なCIQ体制整備等の関係省庁への理解・協力を求めていくことなどにつきまして、関係省庁を初め関係自治体などに御理解を得て合意をいただきました発着枠の拡大によりまして、これまで3都市で新規就航が実現をいたしました。昨年の神戸空港の利用者は過去最高の329万6,000人を達成いたしました。運用時間の延長につきましても、国土交通省において必要な管制官の増員なども対応していただけることになりました。今後、あらゆる機会を通じまして、関西の総意として、CIQ関係省庁に働きかけを強化していくとともに、神戸空港のプライベートジェットの受け入れ空港としての認知度を高めるための取り組みを行っていきたくと考えております。



その他質問事項 ・国際経済戦略について ・神戸港の港勢について

質疑の詳細については、大井としひろ公式ホームページ議会発言録をチェックしてください。ご意見をお待ちしています。

令和2年度の予算審議しました。

Table with budget details: 一般会計 8,387億円, 特別会計 6,708億円, 企業会計 3,496億円, 予算総額 1兆8,591億円

令和2年度予算 主な新規・拡充事業

教育

いじめ・不登校への早期対応 494,370千円

・スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置・拡充

学力向上のために特色ある英語教育の推進 1,228,019千円

・ICT環境の整備

中学校給食の負担軽減策 330,000千円

・年間57,000円程度の給食費→28,500円程度へ(所得制限なし)

※就学援助世帯はこれまで通り全額無償

学校施設安全対策 別途2月補正 2,628,000千円

・学校園の建築物等について危険性の高い不具合箇所の対策工事

教師の多忙化対策 124,625千円

・スクール・サポート・スタッフの配置拡充

学校園のトイレ改修 別途2月補正 2,315,600千円

・学校園におけるトイレの環境改善を図るため洋式化改修工事

・小学校27校、中学校23校



環境

ゴミ出しの取組推進 185,940千円

・カセットボンベ、スプレー缶の排出ルールの変更(穴あけ不要へ)

・ひまわり収集の対象要件の緩和

※65歳以上の一人暮らしで「要介護2以上」→「要介護1以上」



子育て・保育

学童保育の充実 1,108,253千円

・学童保育施設の整備 ・午前8時開設実施施設の拡大
・来退所等管理システムも導入 ・障がい児への支援

こうべこウェルカムプレゼント 173,110千円

・第一子:1万円 第二子:1.5万円 第三子以降:3万円
相当のカタログギフト

3歳児視覚検査の充実 30,423千円

・視覚異常の早期発見のため、3歳児健康診査で屈折検査機器の導入、視能訓練士による視覚評価を行う

保育所 3,204,742千円

神戸市全体で1,000人分の定員拡大

・病児保育の拡大(18か所→22か所)
・休日保育の拡大(3か所→5か所) ・保育人材の確保支援

産後ケア事業の充実 37,397千円

・利用者負担の引き下げと実施施設、利用可能日の拡大

幼児虐待防止策の強化 7,555千円

・児童虐待に係る相談・通報への対応強化、弁護士配置



福祉

救急医療体制の充実 54,220千円

・市内3か所の急病診療所を1か所増設

認知症「神戸モデル」の推進 309,921千円

・早期診断・早期発見のための診断助成制度と認知症と診断された方を対象とした事故救済制度を組み合わせ「こうべモデルの推進」

運転免許返納促進施策 60,606千円

・市内65歳以上、マイナンバーの申請・所持の要件で交通系ICカード配布(5,000円分)

障がい者支援センターの配置 917,560千円

・相談支援の充実

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 123,428千円

・医療専門職による訪問指導や健康相談の実施

がん支援の拡充 3,000千円

・AYA世代に対する費用半額補助

生活保護制度の適正化 81,662千円

・不正受給対策のために警察OBの増員

ひきこもり支援の充実 43,262千円

・ひきこもり支援室の機能強化、家庭訪問、専門チームの派遣



新型コロナウイルスに関する情報は、神戸市ホームページにてご確認ください。

市内患者の発生状況や、感染拡大防止に向けた情報、各区の保健センターの連絡先など、最新の情報を随時配信しています。

https://www.city.kobe.lg.jp

QRコードを読みとればスマートフォンでご覧いただけます。



上記は抜粋したものです。詳しくは神戸市のホームページをご覧ください。

https://www.city.kobe.lg.jp

QRコードを読みとればスマートフォンでご覧いただけます。

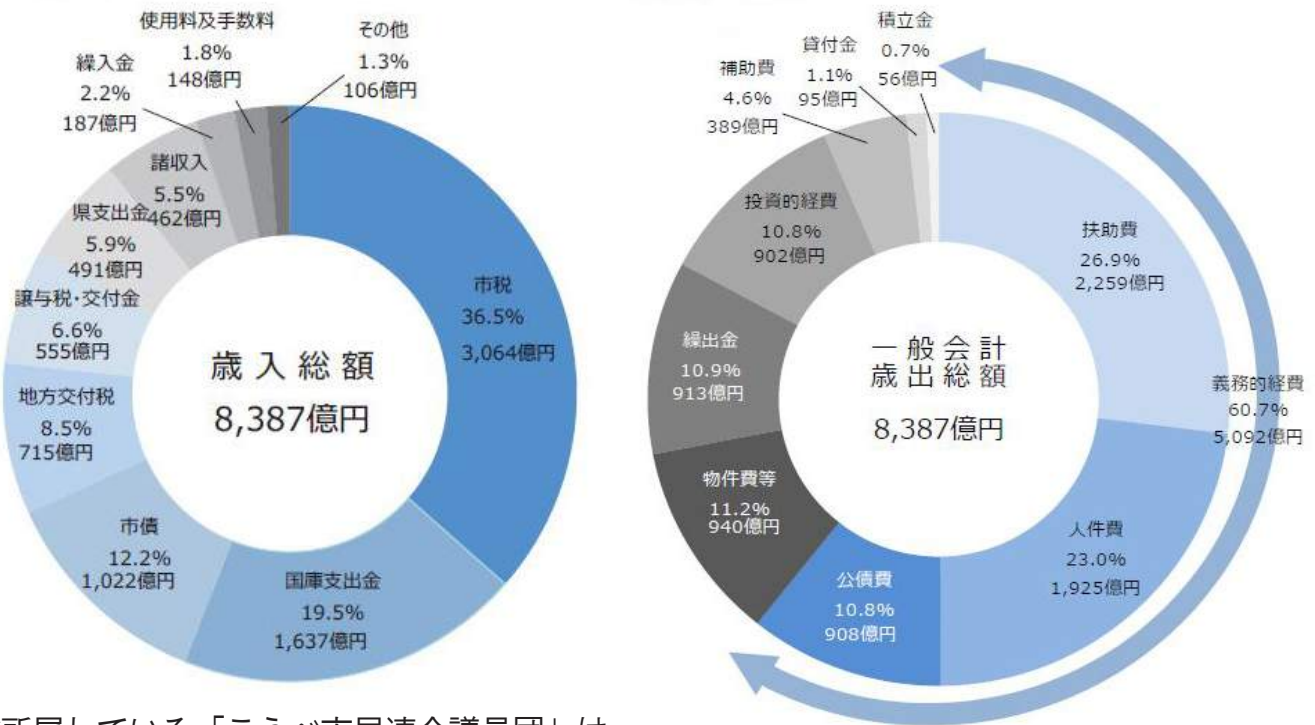




令和2年第1回定例市会(2月18日~6月26日)

神戸市令和2年度予算について

2月18日から3月末までは予算市会です。令和2年度、1年間の神戸市の施策について、市当局の原案をもとに本会議や予算特別委員会において質し、提案・要望を重ねながら審査を進めます。各局審査について、私は「経済観光局」と「都市局」に対し質疑を行いました。震災から25年を迎えた今年、神戸の新たな未来を切り拓くとして積極的な予算が示されています。神戸の魅力をも高める投資とともに、かじ幸夫は教育・福祉や子育てをはじめとする次世代への投資について積極的に提案してまいります。



私が所属している「こうべ市民連合議員団」は、昨年11月、久元市長に対して令和2年度予算に向け要望を行い、

- 保育・子育て・教育など人への投資
- まちの魅力をも高める投資
- 人口減少対策

など強く要望してまいりました。



神戸市会のホームページで、録画中継を見ることができます!



「輝く子どもたちの未来を創る 切れ目のない子育て支援」として

- 保育料の減免〔拡充〕 2億4,000万円 政令市として初
0～2歳児について、所得制限を撤廃し
全世帯で第2子半額・第3子以降を無償化（令和2年9月～）
- 中学校給食の保護者負担軽減及び魅力化〔新規〕 3億3,000万円
給食費を半額に引き下げ（年額約57,000円⇒28,500円）、ランチボックスのリニューアル
- 学童保育の充実〔拡充〕 6億6,000万円
土曜日・長期休業中における午前8時開設の実施拡大（R3年度までに全施設で実施予定）
- 保育定員の拡大〔拡充〕 24億2,600万円
保育定員の拡大（約1,000人分）、保育送迎ステーションの整備、公有財産の活用
- 高校生の通学定期券補助〔新規〕 1億8,491万円
ひとり親家庭の高校生等の通学定期券購入費の全額補助（児童扶養手当受給世帯等要件あり）



「輝く子どもたちの未来を創る 神戸市教育大綱による学校教育の充実等」として

- ICT環境整備〔拡充〕 2億5,667万円
全小学校・特別支援学校の普通教室への電子黒板・無線LAN等の整備
（R3年度までに中学校・高等学校等の全普通教室に整備予定）
- 学習支援ツール〔拡充〕 5,145万円
全小中学校等への学校配信、全生徒への個別配信



「健康・安全を守る 暮らしの安心と貧困の連鎖防止」として

- 防犯カメラの直営設置〔新規〕 3億7,800万円
通学路や駅周辺等を中心に防犯カメラの設置（R2年度、R3年度 各1,000台）
- ごみ出しの取り組みの推進〔拡充〕 1億8,594万円
ひまわり収集の要件緩和（65歳以上の一人暮らしで要介護2以上から要介護1以上）
カセットボンベ・スプレー缶の排出ルール変更（穴あけ必要から不要へ）



神戸市予算関連は抜粋したものです。
詳しくは神戸市のホームページをご覧ください。



「街と地域を創る 新たな都市活力の創造」として

●西神中央駅リニューアル 21億100万円

新西区庁舎、文化・芸術ホール、
新西図書館プレンティアー広場の再整備など

●伊川谷駅リニューアル 1千万円

南側広場のリニューアルに向けた調査費用、
植栽やライトアップによる駅前空間の高質化



かじ
視
点

学校における学習環境の充実について

令和2年度予算では、小学校におけるすべての外国語授業で外国人英語指導助手（ALT）が配置されることになり、配置人数が131名から209名へと大幅に増加されます。国際化の進展が目覚ましい令和の時代に、子どもたちが外国語に親しめる環境向上に寄与することを期待しています。

一方で「学校司書の配置」については、まだ全校配置とはなっておらず、読書環境のさらなる充実に向け積極的に要望してまいります。



子育て施策について



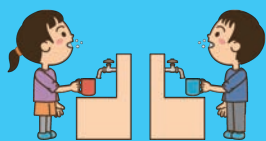
人口減少社会を迎えて、近隣都市間で人口の定住や新たな人口誘致にさまざまな施策が行われています。特に子育て施策について、神戸市は他都市と比べて弱いとの声も頂きます。令和2年度からは「子育て・教育施策が重点的に強化」されるなど若い世代に選ばれるまち神戸を目指す積極的な予算となっています。

現西区役所（玉津庁舎）について

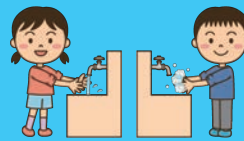
令和3年度の供用開始に向けて区役所新庁舎の整備が進んでいますが、現区役所である玉津庁舎については、支所として区役所機能の一部が残ります。一方で移転に伴う空きスペースについては、今後具体的な考え方が示されることとなっていることから、地域の皆さんのご意見はもとより、広く市民・区民皆さんの意見を取り入れながら、地域コミュニティの核として利活用されるよう市に要望してまいります。



新型コロナウイルス対策について



うがい・手洗いで 感染を予防しましょう!



風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、
一人ひとりの咳エチケットや手洗いなどがとても重要です。
それぞれ感染症対策に努めていただきますよう
お願いいたします。

神戸市会では、市民の皆さまへの正確な情報提供と
検査体制の充実を求めています。
また、こうべ市民連合議員団としても、

- 相談体制の充実や予防徹底の推進
- マスクなどの予防品の確保
- 医療・介護現場に対する優先配布の必要性

など、遅滞なく対応すべきと申し入れています。

今後も神戸市に対し、市民の皆さまの
不安を取り除くべくあらゆる手段で
早期の対応を求めてまいります。



心配事があれば 神戸市電話相談窓口へ 24時間対応・多言語対応可

「新型コロナウイルス専用健康相談窓口」

予防に関すること、感染症・健康不安に対する一般的な相談のある方

 **078-322-6250**

「帰国者・接触者相談センター」

感染者との接触、湖北省等に渡航歴等がある、
37.5℃以上の発熱が4日以上続いているなど

 **078-322-6829**

